

## 研究協力のお願ひ

昭和医科大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

心房細動による機能性僧帽弁閉鎖不全症・三尖弁閉鎖不全症を合併した心不全患者に対する僧帽弁形成術・三尖弁形成術・MAZE手術・左房縫縮術を含む包括的外科治療の効果の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2014年10月1日から2025年9月30日に、昭和医科大学江東豊洲病院心臓血管外科で心房細動による僧帽弁閉鎖不全症に対して、僧帽弁の手術を行った患者さん

### 2. 研究目的・方法

心房細動は不整脈としてよく知られていますが、弁膜症の原因となることも多く、心不全や脳梗塞の原因となり、放置しておくこと、日本人の生命を縮めることが示されています。心房細動による弁膜症に対する外科的な根治術（不整脈も弁膜症も両方治すこと）を行うことで、将来の脳梗塞や心不全を予防できると考え、当院では心房細動による弁膜症に対して、1回の手術で不整脈も弁膜症も治療することを行ってきました。この外科手術を受けられた患者さんが、手術後に脳梗塞や心不全にならず、元気に過ごされているかを、通院されている診察上の症状や検査結果を調べさせていただき、手術の効果を確認します。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年8月31日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療記録から以下の情報を本研究に使用します。

- ・手術前後の採血検査結果
- ・手術前後の心電図検査結果
- ・手術前後の心エコー検査の結果
- ・手術前後のホルター心電図の結果

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

**6. 研究組織**

研究責任者	昭和医科大学江東豊洲病院	循環器内科	氏名	池田尚子
研究分担者	昭和医科大学	心臓血管外科	氏名	山口裕己
	昭和医科大学江東豊洲病院	心臓血管外科	氏名	中村裕昌
	昭和医科大学江東豊洲病院	循環器内科	氏名	石永智之

**7. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院 循環器内科

氏名：池田尚子

住所：東京都江東区豊洲 5 - 1 - 38

電話番号：03-6204-6777